



2017-18年度  
ロータリー  
最優秀学友会賞

**最優秀学友会賞は、ロータリープログラムがもたらす社会的影響に対する認識向上に貢献した、卓越した学友会を表彰する賞です**

2011年に始まった最優秀学友会賞は、学友がロータリーで果たす重要な役割について認識を高め、ロータリープログラムがもたらす多大な影響を実証した学友会に贈られる賞です。ロータリアンまたは学友なら誰でも、学友会を本賞に推薦できます。



## 2017-18年度受賞者

第9141／9142地区学友会（第20Aゾーンにより推薦）

このナイジェリアの学友会は 2014年に設立されました。年間を通してロータリー会員、学友、その他の団体と複数のイベントで協力し、親善と理解を促進しています。2016年には「学友参加推進週間」の機会に、地区学友委員会と協力して学友とロータリー会員との交流セッションを実施しました。2017年2月に実施した植樹プロジェクトでは「超私の奉仕」と「ロータリーの目的」を実践することにつながりました。この活動では、「木を植えて地球を救おう」と地域社会で呼びかけたり、交通量の多い通り沿いに看板を立てたりしました。また、ロータリー会員を招いて、飢饉、暴動、戦争を主題とした一般講演を行い、奉仕活動とロータリーの理念の実現において著しい貢献をした6人の学友を表彰しました。同学友会では、ロータリー会員と学友会員が定期的に交流できるよう、フェイスブックやWhatsAppなどのソーシャルメディアを活用しています。



## 2016-17年度受賞者

ロータリー第1210地区学友会（第17ゾーンにより推薦）

2009年に設立された第1210地区学友会のメンバーは、地区協議会や地区大会への参加やクラブ訪問を通じて、学友会を多くの人に紹介し、学友との関係を再び築くことのメリットを伝えることに力を注いでいます。また、ロータリークラブと協力して、できるだけ多くの学友の最新の連絡先を入手することにも努めています。地元クラブとともに実施した「Rotary Books4Home」プロジェクトでは、識字の改善において地元の学校に影響を与えただけでなく、自ら「超我の奉仕」と「ロータリーの目的」を実践することにもつながりました。地区から強い後押しを受けており、充実した学友会ウェブサイト、メンバーリスト、定期的なニュースレターも作成しています。2016年10月の学友参加推進週間（Reconnect Week）には、学友の家族、ホストファミリー、提唱クラブのロータリアン、友人を招いて「ロータリー学友同窓会」を実施しました。最近では、43年前に地区が受け入れた元ロータリー奨学生と再びつながることに成功しました。



## 2015-16年度受賞者

ロータリーフェローズ東京（第2ゾーンより推薦）

1967年に東京で設立され、現在700名以上のメンバーを有する「ロータリーフェローズ東京」(RFT)は、定期的にイベントや募金活動を実施し、毎年春と秋に例会を開いています。春の例会では学友とその活動を紹介し、秋の例会は東京に留学している海外奨学生の歓迎会を兼ねています。ポリオプラスや東日本大震災被災地のための募金、チャリティコンサートなどを行っているほか、ロータリークラブ例会への卓話者派遣、国際基督教大学ロータリー平和フェローの卒業式のサポートなど、幅広く活動しています。



## 2014-15年度受賞者

第4920地区ロータリー学友会（第23B&Cゾーンにより推薦）

2008年に設立された第4920地区ロータリー学友会（アルゼンチン、ラパンバ）は、100名を超えるメンバーを有し、ほかの奉仕団体と共同でプロジェクトを実施しています。また、ポリオプラスへの寄付、地区大会への参加、四半期ごとのニュースレター発行も行っています。例会はフェイスブックで定期的に開いています。また、高校生の異文化交流と語学力向上のために地元アルゼンチンと米国との交換を支援しているほか、メンバー全員がポール・ハリス・フェローである世界初の学友会となることを目指しています。



## 2013-14年度受賞者

### 第3020地区学友会 (第5ゾーンにより推薦)

1994年に設立された第3020地区(インド)学友会は、地元や海外での活動において頻繁にロータリアンや海外の学友と協力しています。また、ニュースレター、ソーシャルメディア、学友同窓会、地区大会などを通じて、ロータリーのコミュニティに積極的に参加し、学友会の活動を紹介しています。さらに、補助金プログラムへの参加に加え、ポリオ撲滅のために全国予防接種日をはじめとするさまざまな活動に協力しています。



## 2012-13年度受賞者

### 第6560地区学友会（第30ゾーンにより推薦）

2007年に設立された第6560地区学友会（米国インディアナ州）は、学友とロータリークラブとの交流に力を入れています。毎年、同窓会を開催しているほか、ロータリーの地区大会と国際大会に出席したり、プログラム参加者のためのオリエンテーションにも協力しています。学友会メンバーは、フィッシャーズ・ロータリークラブ（インディアナ州）が実施する「Water is Life（水は命）」プロジェクトに参加し、募金を支援しました。このプロジェクトでは、シエラレオネの8万人以上の人びとが利用するための井戸80基以上を設置しました。また、ポリオプラスの熱心なサポーターであるこの学友会は、新メンバーのオリエンテーションでポリオ撲滅への寄付を募っています。





## 2011-12年度受賞者

ロータリー財団ドイツ学友会（第14ゾーンと19ゾーンにより推薦）

ロータリー財団ドイツ学友会は、学友とロータリーとの絆を強めることに力を注いできました。メンバーは、財団プログラム参加者のためのセミナーを開催しているほか、世界中の学友が参加できるOktoberfestイベントを主催したり、定期的に地元ロータリアンとの会合を開いています。国際的な人道的プロジェクトも実施しているこの学友会は、自分たちで設置した基金を通じて5年毎に独自の奨学金も提供しています。また、津波で被災した日本の図書館に本を寄贈するプロジェクトも実施しました。

ロータリー学友担当部  
alumni@rotary.org  
rotary.org/ja/alumni

最優秀学友会賞—JA



Rotary

リーダーのネットワークへ: [Rotary.org](https://rotary.org)